

人・制度・スキル

クチコミ・アクセス量で評価

企業セミナー 学生が格付け

就職情報ユニニティサイ
トの運営などを手がける人材サ
ービスのジョブウェブ(東京
都港区)は、企業が新卒者向け
に実施するセミナーやイベント
などについてランク付けし、学
生のクチコミとアクセスの多さ
によってサイト上で上位に表示
する「セミナー・イベントラン
キング」を導入した。新卒採用
サイトで初めての導入になると
いう。

ジョブウェブ

知名度や業界によって検索する
傾向が強い。この結果、知名度
の低い企業や人気度が低い業界
にある企業は、セミナーの企画
内容によらず、サイトに埋もれ
がち傾向があった。

ベンチャー・中小企業にチャンス

ジョブウェブは学生の就職支
援と企業の採用支援を通じて、学
生と企業を結ぶ業務を展開して
おり、学生向けの就職情報サイ
トのほか、インターンシップ情
報サイトなどの運営に当たって
いる。

仕事 バランスと満足度は比例

東大社会科学研究所が実施した全国調査
で、政府が少子化対策の一環として取り組
む「ワークライフバランス(仕事と家庭生
活の調和)」を実現できている職場にいる
人は、「仕事」「結婚」「友人関係」「生
活全般」それぞれの満足度も高いことが分
かった。

農業ビジネススクール 第1期生が修了式

人材派遣大手のパソナ
は、中高年層のビジネススマ
ンをターゲットに今年春開
講した農業ビジネス講座
「Agri MBA 農業
ビジネススクール」農援
隊」の第1期生の修了式
を開催した。

第1期の受講者は55人。
1期生の中から、1人が独
立して就農し、ほかに2人
が農業生産法人に就職する
ことが決まっております。第1
期から成果が出たことにな
る。

石川好学長(右)から修了証
を授与される受講生の代
表(10月30日、東京都千
代田区のパソナ新丸ビル
オフィス)



農業は期待できる」と受講
生にエールを送った。
パソナは2003年か
ら、農業分野の雇用創出を
ビジネスとして展開。中長
期的視点に立って農業を魅
力ある産業に育成し、そこ
で本業である人材の適合を
図るビジネス展開を検討し
ている。

環境問題への世界的な関心
の高まりから、自然エネルギー
が注目されている。なかで
も太陽光発電は、1994年
から経済産業省の外郭団体で
ある新エネルギー財団(NE
F)が住宅用システムの導入
に際して補助金を交付してき
たこともあり、右肩上りに伸
びてきた。しかし2005年
度に補助金が打ち切られたこ
とで、06年度の住宅用システ
ムの販売実績は6万2544
件と初めて前年度を下回っ
た。

太陽光発電市場の健全な発展を
岩堀良弘さん

現場を知る販売業者とし
て、こうした現状の打破を目
的に、太陽光発電の設計・導
入のコンサルタントグサービ
ス会社であるフォトボルテッ
クを05年12月に設立。合わせ
て販売会社12社と共同で「発
電マングループ」というプラ
ンドを立ち上げた。

仕事人

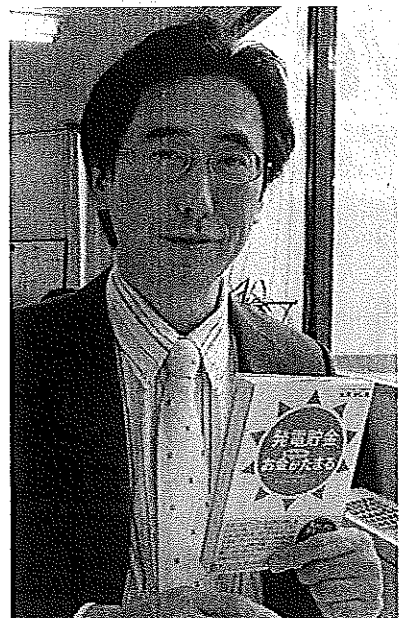
「太陽光発電業界は情報が
消費者に十分に行き渡って
いないので、メーカーや販売
会社が乱立している状態。販
売会社も規模が小さく、シス
テムの普及にはメーカーや企

業の枠を超えて、消費者から
の信頼を得られる全国規模の
組織が不可欠」という考えか
らだった。

NEDO(新エネルギー)

「太陽光発電は新しい仕
組みのため、消費者には戸惑
いや勘違いが横行している。
このため電力会社からお金が
振り込まれるなど、システム
導入によるメリットを消費者
に伝えたい」という一冊
は、業界の内幕を暴く啓蒙書
として波紋を呼んだ。

太陽光発電市場の健全な発展を
岩堀良弘さん
フォトボルテック顧問



「いわほり・よしひろ」
1959年生まれ。横浜国
大卒。大手電子部品メー
カーを経て静岡に戻り、
リース・ホームエレクト
(現コスモスベリーズ
上店)勤務。96年娘のア
トピーを機に環境問題に
関心を持つ。98年太陽光
発電システムと出会い、
その普及のため2000年、
ベリーズ内に太陽光発電
事業部を設立。05年12月
フォトボルテック設立。静
岡県出身。

「太陽光発電の第一人者」と
して、市場の拡大に使命感を
燃やす。(阿部賢一郎)